

地域交流・貢献

当園は、地域と積極的な交流を図るため、また少しでも地域のお役に立てるよう、地域行事への参加や共同開催、清掃美化活動への積極的参加等を行っています。今年度も鹿野町の夏祭りの共同開催、地区運動会の参加、地区の方との書道教室の開催、地元デイサービス事業所とのミュージックケア交流会の開催、勝谷元気祭り等でのアート作品展示、地区のコスモスの種まき運動への参加、道路や足湯の清掃ボランティア、勝谷地区防災訓練への参加などを行いました。地域の方からも「〇〇さん、久しぶりですね」、「お元気ですか」等、気軽に声をかけていただき、ご利用者も嬉しそうにされています。これからも地域に出かけることで障がい特性を理解していただき、地域の中で真に共生できる施設であるよう努めていきたいと思っています。



インフルエンザウィルスやノロウィルスへの感染症予防

冬に猛威を振るうのがインフルエンザウィルスとノロウィルスです。ウィルスは低温と乾燥を好むため、この季節は特に注意しなければなりません。どちらも感染力が高く、高熱や嘔吐などのつらい症状が出るため罹患しないよう予防に努めましょう。

インフルエンザ

感染源：感染者の咳等による「飛沫感染」や手すり等に付着したウィルスに触った手から感染する「接触感染」等が中心となります。

主な症状：高い熱（38℃以上）、食欲不振、喉の痛み、鼻水等ですが、個人差があります。

予防法：流水と石鹸を使った手洗い、アルコールによる手指消毒、マスクの着用（咳エチケット、保湿）、加湿器の使用（50～60%）、休養や食事による体調管理、人混みや外出を避ける等

ノロウィルス

感染源：牡蠣など二枚貝の摂取による「経口感染」、感染者の排泄物による「接触感染」、「飛沫感染」等

主な症状：発熱（38℃以下）、嘔吐、頭痛、腹痛、下痢等です。

予防法：流水と石鹸を使った手洗い、マスクの着用、加熱調理（85～90℃）、手や食器、ドアノブ、手すり等のアルコール消毒、使い捨て手袋や次亜塩素酸ナトリウムによる汚物処理等

中電作品展示のお知らせ

場所：中電ふれあいホール3階

鳥取市片原1丁目201

日時：2020年1月30日（木）～2月5日（水）

午前9：30～午後5：30

※1月30日は午後2時から

2月5日は午後3時まで

2月3日（月）はお休み

ご来場お待ちしております！！

お問い合わせ

〒689-0426

鳥取市鹿野町寺内102番地

障害者支援施設 鹿野第二かちみ園

TEL:0857-84-3267

FAX:0857-84-3293

E-mail dai2_info@tottori-kousei.jp（代表）

HPhttp://www.tottori-kousei.jp/dai2k.html

鹿野第二かちみ園だより ～32号～

新年明けまして おめでとうございます

今年も宜しくお願い致します



かちみ神社にて



鹿野第二かちみ園基本理念

1. 利用者の権利を擁護します
2. 利用者主体のサービスを提供します
3. 地域に貢献する施設を目指します

あいサポートアート とっとり展受賞

令和元年12月8日から令和2年1月30日にかけて開催されている鳥取県障がい者芸術・文化作品展「あいサポートアートとっとり展」にご利用者の作品を多数出展いたしました。この作品展は米子を本展とし、東部、中部と期間ごとに巡回して展覧される県下で一番大きなイベントです。当園も毎年出展し、これまで最優秀賞や金賞、銀賞など多数の賞をいただきました。そして今回の出展でも銀賞と銅賞をいただきました。当園ではアートに力を入れており、絵画、立体造形、書道、版画等多岐にわたり、ご利用者の個性、自主性を尊重して感性の赴くままに創作していただいています。今回の受賞を励みにこれからもご利用者、職員ともに楽しみながら作品を作っていきたいと思っています。



美術部門 銀賞
「宇宙のかなた」
岩谷 敦子



美術部門 銅賞
「モンクの叫び」
舩井 明美

日帰り旅行 第3班 蒜山11月17日

砂丘方面、境港方面に続き、第3班が蒜山高原センターとスイートランドTAKARAに行ってきました。蒜山高原センターでは豪華な昼食と、ゴーカートやジェットコースター等に乗られ、楽しく過ごされました。スイートランドTAKARAではご自身の旅の思い出としての買い物はもとより、ご家族等にお土産を買われる方もいらっしゃいました。曇り空ではありましたが雨が降ることなく、紅葉も楽しむことが出来、旅の気分を満喫できた日帰り旅行となりました。



理学療法士によるリハビリのご紹介

当園では、昨年の4月より理学療法士を配置しました。個々人の心身状況を評価し、リハビリ実施計画書を策定した上で、各種リハビリを行っています。集団機能訓練では、主に身体機能の維持・向上、社会活動意欲の促進などを目的に、歩行訓練、棒体操、ストレッチ、立位運動等を行っています。個別機能訓練では、特にサルコペニア（加齢等に伴う筋力低下）、フレイル（加齢等に伴う虚弱、活力低下等）状態の改善のための歩行訓練、関節可動域に働きかける訓練、立位訓練、血行改善のためのマッサージ等をご利用者の身体状況に合わせ、行っています。スポーツレクリエーションでは、体幹機能維持（姿勢保持の筋力・バランス感覚等）、心身の動きの活性化（視界を広げ色々な物で興味・関心を高める）、日常生活範囲の拡大などを目的に、ボッチャ、棒サッカー、卓球バレーなどを楽しみながら行っています。また、その人に相応しいポジショニング（安定した体位保持）にも努めています。11月には本格的なホットパックを導入し、温熱療法も取り入れています。消炎鎮痛処置・筋疲労や疼痛、肩こり、腰痛、血行改善、リラクゼーション効果などがあります。また、排便を促す方法（温電法）としても活用出来ればと思っています。



合同文化祭

10月19日、今年も鹿野かちみ園、鹿野第二かちみ園合同の文化祭を開催いたしました。今年は生憎の大雨で、庭が思うように使えず屋内中心となり皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。そのようななか、文化祭を盛り上げるため、ご利用者による音楽発表会や「満天星」様によるよさこい踊り、「ゆいまーる」様による沖縄音楽演奏等、皆が一緒に歌ったり踊ったりと楽しいひとときとなりました。また、出店では白兔はまなす園やすずかけの協力のもと、中華そば、炊き込みおこわ、たこやき、フランクフルト、ケーキなど盛りだくさんの品数でご利用者もご家族と一緒に楽しまれ、思い出に残る文化祭となりました。



ご協力頂いた皆様ありがとうございました

勝谷地区公民館長様、日赤奉仕団様
鳥取大学学生様、ヘアメイクよつは様